

資料 1

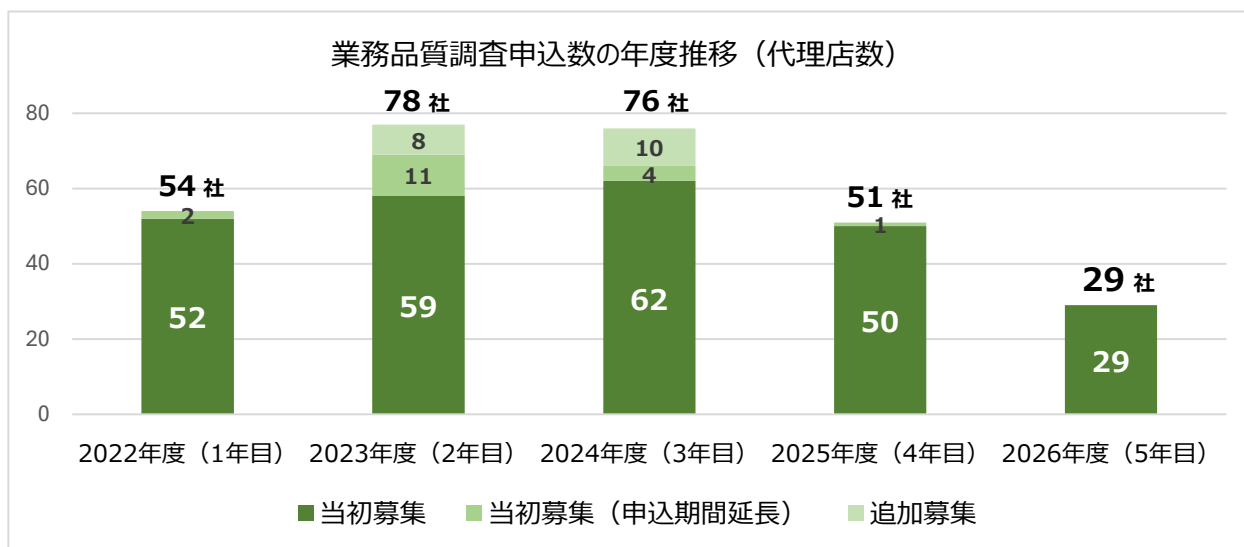
2026 年度業務品質調査への申込状況等について

1. 概要

- 2026年度の業務品質調査(初回調査)の申込代理店数を以下のとおりご報告いたします。
- なお、初回調査代理店については、当会の調査余力がまだあることから、代理店に調査を受審いただけるよう、10月以降の業務品質調査にて追加募集(※)を行うことを検討いたします。
(※) 追加募集の詳細はHPで公表いたします。

2. 申込代理店数について

- 2026年度の業務品質調査(初回調査)の申込みは29社でした。
検討WG委員の保険乗合代理店協会ならびに結心会の各会員からも多数お申込みいただくとともに、生命保険会社各社による代理店への案内等、みなさまの多大なるご協力に大変感謝申し上げます。
- 年度ごとの申込数の推移は以下のとおりとなっております。



- また、過年度の認定代理店を含めた、募集人数別の代理店分布は以下のとおりとなっております。

募集人数 代理店	100名 以上	50~ 99名	20~ 49名	10~ 19名	10名 未満	合計
	1 乗合法人代理店 (※)	338社	328社	894社	1,944社	12,004社
2 22年度 認定代理店	20社	5社	6社	2社	1社	34社
3 23年度 認定代理店	24社	4社	3社	1社	3社	35社
4 24年度 認定代理店	8社	6社	9社	9社	1社	33社
5 25年度 認定代理店	9社	3社	4社	4社	1社	21社
6 26年度 調査申込代理店	12社	6社	7社	3社	1社	29社
7 認定+調査申込代理店	73社	24社	29社	19社	7社	152社
代理店占率 (7÷1)	21.6%	7.3%	3.2%	1.0%	0.1%	1.0%

(※)生命保険協会にて2026年1月末現在の登録代理店を算出。個人代理店、金融機関代理店、金融機関関係代理店、日本郵政グループを除く生命保険乗合募集代理店(複数の生命保険会社と募集委託業務契約を締結している代理店)が対象。

3. 更新・定期調査代理店の申込状況について

○2026 年度更新調査代理店および定期調査代理店の調査申込は以下となります。

2026 年度調査	調査対象代理店		調査申込代理店
更新調査	・2024 年・2025 年度 初回認定代理店 ・2025 年度 定期調査認定代理店	88 社	➡ 78 社
定期調査	・2023 年度 初回認定代理店	35 社	➡ 32 社

○調査申込を希望されなかった代理店の主な理由は以下のとおりです。

代理店	対象調査	募集人	受審を希望しない理由
A 社	更新調査	10 名以上 20 名未満	・評価基準の厳格化により、態勢整備や受審に向けたエビデンス準備の負担が増大しており、 <u>少人数体制の当社では対応が困難</u> 。
B 社	更新調査	50 名以上 100 名未満	・今後、比較推奨販売に係る態勢整備(規程改定や募集人への周知)等に重点をおきたいと考えており、経営資源の配分を再精査した結果、現時点では認定維持に要する人的負担や費用よりも、 <u>顧客還元施策および法令等遵守体制の強化を優先すべきと判断</u> 。
C 社	更新調査	100 名以上	・ <u>業法改正対応および各損害保険会社の代理店点検厳格化への対応を優先する必要があると判断</u> 。現状のリソースでは調査期日までの受審対応が困難であると結論付けたため。
D 社	定期調査	100 名以上	・損保協会の業務品質評価制度の本格運用を踏まえ、 <u>今年度は損保分野を中心に、運営体制の安定および強化に注力していくため</u> 。

○2026 年度から損害保険分野において本格運用が開始される「代理店業務品質評価制度」への対応や、本運営の強化に伴う社内リソース不足など、背景や理由は多岐にわたります。

しかしながら、本運営はあくまで「消費者のための取組み」であるという原点を踏まえ、その重要性および継続的に取組む必要性について、今後も引き続き関係者への周知・啓発に努めてまいります。

以上